BE-4622 (96-06)

取扱説明書 ― 保管用

yamada

白熱灯ブラケット

（壁付け専用型）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
　　一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品番	適合電球
BE-4622	E17 PS35 ミニクリプトン電球（ホワイト）60W 以下×1

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は器具破損の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は特に注意してください。
⃠　このマークのついている説明文は必ず守ってください。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠警告

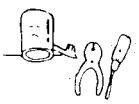
一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

次のような場所には取り付けないでください。
○壁面以外の場所
○補強材の無い場所への取り付け（ボックスに取り付ける場合を除く）
○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
○樹脂製ボックスカバーへの取り付け
　（埋め込みボックスに取り付ける場合は、必ず金属製ボックスカバーに取り付けてください。）
○凸凹のある面には取り付けないでください。
★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。
○サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。

ドライバーなどの異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。



器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

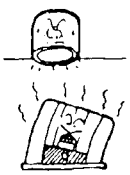
⚠注意

❗この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。

温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

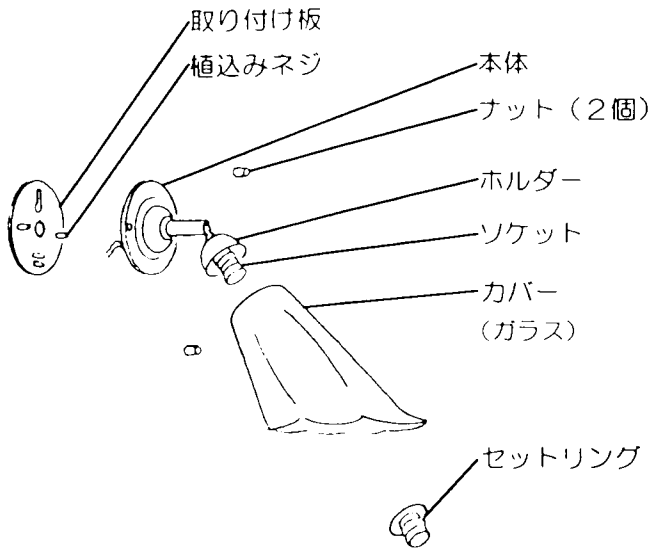
ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。



殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

各部の名称
（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業所までご連絡ください。）

【器具構成図】

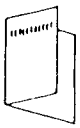


【付属品】

E17 PS35 ミニクリプトン電球
（ホワイト）60w・・・・・・・・・１個

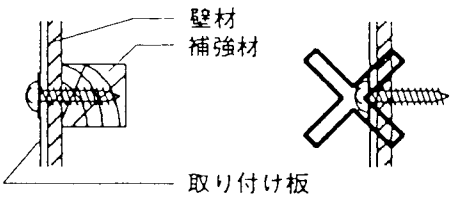
座付き木ネジ（長さ25mm）・・・・２本

保護チューブ・・・・・・・・・・・２本
（長さ100mm）


取り扱い説明書・・・・・・・・・・１枚
（本書）

取り付け場所の確認

⚠警告 ❗ 器具を木ネジで取り付ける場合、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
★補強材のない場所に取り付けると器具の落下事故の原因となります。
★ボックスに取り付ける場合は、別途ボックス止め用のネジをご用意ください。
★建築の構造によっては、付属の木ネジで取り付けられないことがまれにあります。その様な場合には、器具取付場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。



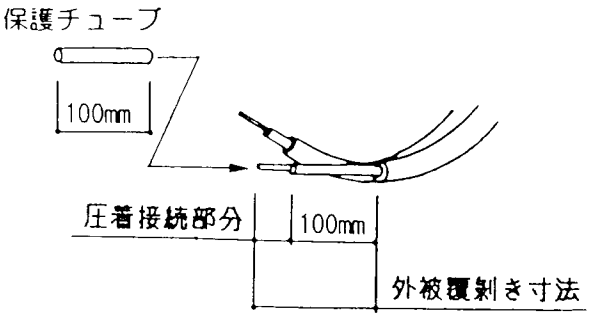
取り付け方　⚠注意 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警告 ❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。
❗ 端子に差し込むケーブルは、必ずＶＶＦφ1.6またはφ2.0の単線ケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。
★指定以外のケーブルや曲った芯線、汚れた芯線の使用は、接触不良による火災や感電事故の原因となります。

1．電源線の皮膜を剥きます。

① 電源線の被覆を図１のようにむきます。
② 付属の保護チューブを必ず１本ずつ被せます。

⚠注意 ❗必ず保護チューブを被せてください。
★熱により電源線の絶縁材が早く劣化し、漏電や感電、ショートなどの事故、故障の原因となります。

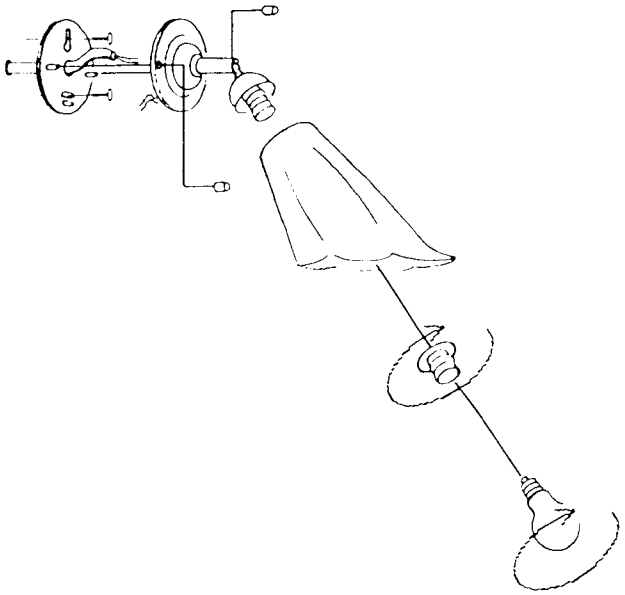


（図１）

2．電源線を取り付け板の電源孔に通します。

3. 取り付け板を取り付けます。

上部の取付け穴がダルマ穴になっていますので、
上部のネジをあらかじめ緩めに取付けておくと
楽に取付けられます。



4. 電源線と器具口出し線を結線します。

5. 本体をナット（２個）で取り付けます。

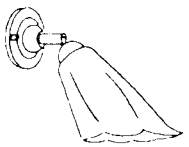
6. カバーを取り付けます。

① カバーをホルダーに合せ入れます。

② セットリングをソケットのネジ部にねじ込み
カバーを固定します。

※カバーが傾いてしまう場合は、セットリングをゆるめて
カバーの位置をずらし締め直して調整します。

⚠注 意 ●セットリングは必要以上に締め込まないでください。
★カバーの破損、落下事故の原因となります。
●ヒビの入ったカバーや、一部が欠けているカバーは
使用しないでください。
★カバーの落下事故の原因となります。



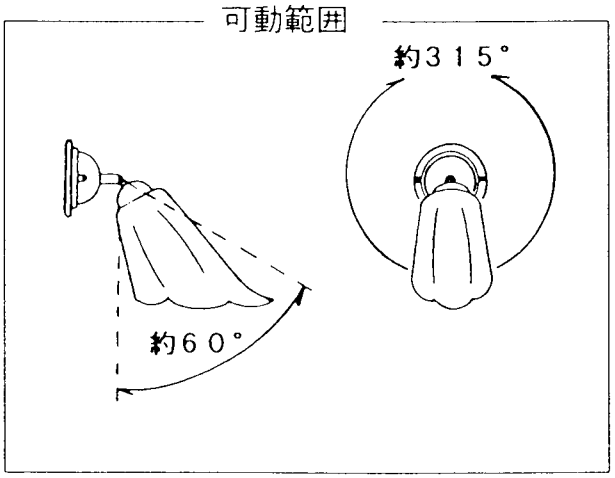
7. ランプのセット

カバーの下から手を差し入れて、ランプをソケットに
ねじ込みます。

⚠注 意 ランプは乱暴に取り扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。

カバー角度の調節方法　⚠注 意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●この器具は、カバー角度を調節できます。
ホルダーを持ち、ゆっくりと角度を調節します。



⚠注 意 ●カバー角度を調節する場合は必ず
スイッチを切ってから行ってください。
★感電事故の原因となります。
●点灯中や消灯直後のホルダーや
セットリングは熱くなっていますので、
触らないでください。
★火傷の原因となります。
●カバーがゆるんだ場合は、セットリングを
絞め直してください。
★カバーの落下の原因となります。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ON－OFF」操作を行います。

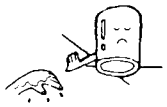
お手入れについて　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。



●濡れた手で触らないでください。　★感電事故の原因となります。

●ランプは乱暴に扱わないでください。　★ランプが割れてけがをする恐れがあります。

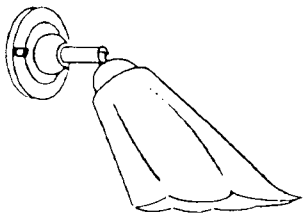
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常加熱による火災の原因となります。

●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

1．スイッチを切ります。

2．カバーの下から手を差し入れてランプの交換を行います。



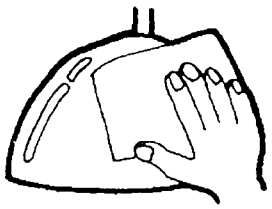
⚠注意

●ランプをはずした際、カバーがガタついていないか確認してください。もし、ガタつきがある場合には、新しいランプをセットする前にセットリングを締め直してください。
★カバーの破損、落下事故の原因となります。

●カバーにヒビが入っていたり一部が欠けている場合には、ただちに新しいカバーと交換してください。
★カバーの落下事故の原因となります。

◆お手入れのしかた

1．スイッチを切ります。
2．柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4．最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明営業所にご相談ください。